

一宮南小学校の沿革

年 月 日			沿 革 内 容
明治	6年	9日	土塚海福院を仮校舎として土塚学校を開設。(生徒は男子98人, 女子18人) この年、千米寺光福寺を仮校舎として石廩学校も開設。
	12年	1月	現在地に新校舎を建設。
	40年		義務教育が6ヶ年になり、尋常小学校は6ヶ年、高等小学校は2ヶ年。
大正	12年	4月	山中武次郎校長先生の頌徳碑の除幕式が挙行された。
昭和	16年	4月	国民学校令が公布され、小学校は国民学校と改称された。
	22年	4月	新学制が公布され、六・三制になり、浅間小学校となった。
	28年	12月	校歌が制定された。
	29年	12月	校名変更。一宮南小学校と改称。
	37年	5月	給食室が完成し、完全給食が開始された。
	44年	2月	屋内体育館の落成式が挙行される。校舎の移転が完了する。
	54年	5月	新校舎竣工、落成式。
	58年	4月	文部省・県教委より道徳教育研究校の指定を受ける。
平成	元年	4月	東八代郡研究センター校となる。10月研究公開。
	4年	5月	文部省から5日制調査研究協力校に指定される。(～6年まで)
	6年	4月	東八代郡研究ブロックセンター校となる。10月研究公開。
	8年	4月	緑の少年少女隊結成。
	8年	9月	平成8・9年度文部省より「豊かな心を育む教育実践研究協力校」の指定を受ける。
	9年	11月	「豊かな心を育む教育」の研究発表会を全国に向けて行う。
	11年	8月	校舎耐震工事完了。
	12年	4月	勤労生産学習推進校の指定を受ける。
	13年	4月	東八代郡研究ブロックセンター校となる。10月研究公開。
	14年	4月	プールが完成する。
	16年	1月	県指定「地域ふれあい道徳推進事業」による道徳授業公開。
	16年	9月	児童・職員の危機管理のためのエリアサイレン設置。
	16年	10月	町村合併により笛吹市立一宮南小学校と改称された。グラウンド散水設備。
	16年	11月	グラウンド中央排水路改修工事。
	17年	3月	屋内運動場完成・竣工式。放送設備改修工事。
	18年	1月	県指定「心に元気をはぐくむ道徳推進事業」授業公開と講演会。
	18年	4月	県指定「遠くのみち体験活動推進事業」
	19年	4月	文部科学省より「読書活動優秀実践校」として表彰。
	20年	11月	屋上オイルポンプ工事完成。職員駐車場改修工事。
	21年	8月	体育用プレハブ倉庫完成。
	23年	1月	ソーラーパネルの設置。校庭の側溝改修工事。
	23年	3月	トイレの改修工事。
	23年	8月	給食室・倉庫の改修工事。
	24年	7月	中国交流団「成都市外国語学校附属小学校」との交流会。
	24年	10月	「人権の花」運動協力校に指定。
	24年	10月	笛吹市教協研究センター校として公開研究発表会を開催。
	25年	1月	普通教室エアコン設置工事。
	27年	2月	県選管・明るい選挙推進協議会より「奨励校」表彰。
	27年	10月	創立142周年を祝う会および記念航空写真撮影。
	27年	10月	第8回「ふるさと山梨郷土学習コンクール」において学校として奨励賞を受賞。
	28年	2月	音楽室床カーペット張り替え改修工事。
	28年	9月	特別教室や校舎廊下に網戸設置。
	28年	2月	教室、職員室等に新規の電話を設置し、光回線に移行。
	29年	7月	第48回交通安全子ども自転車山梨大会県3位 笛吹市安協より功績に対し感謝状授与
	29年	8月	校庭中央側溝の修理工事(生活排水の排水工事)
	30年	8月	校庭西側側溝の全面改修工事
	30年	10月	笛吹市教育研究指定校公開研究発表会(公開授業)を実施
	31年	1月	校庭(校舎脇)に学校農園を造成
令和	元年	7月	中国天津市教育団「実験小学校・第一小学校」との交流会。
	元年	8月	体育館多目的室エアコン設置。音楽室エアコン交換。
	元年	9月	校庭西斜面コンクリート施工工事完成。
	2年	1月	大型ディスプレイ納品
	2年	3月	新型コロナウィルス感染拡大防止のため臨時休業(3月4日から23日まで)
	2年	4月	新型コロナウィルス感染拡大防止のため臨時休業(4月10日から5月24日まで)
	3年	10月	一人一台タブレット運用開始(ギガスクール事業)
	4年	2月	命の池・砂場の改修工事